

3月17日、かでの2・7で2012年度の定時総会が開かれた。出席者は13名。会長挨拶の後、全員でエスペローを合唱して議事に入った。会を進めたのは会計でJ E I札幌支部代表の馬場恵美子さん。

会計 今年度はSESを訪問した外国のお客様もなく、定例の会場費も敬老免除とあって僅かな経費とチャリティ収入のみ、検討要件もほとんどありませんでした。

日本大会 今年はエスペラント日本大会の開催地、主催者の一端を担はなければならず、全面的且つ強力なバックアップ体制が必要、全員賛助委員になってもらうことに決めた。

来月J E Iが財団法人から一般財団法人に改組する。それに伴ってSESはJ E Iの“札幌支部”から“地域団体”に変わる。地域団体になると年2000円の会費をJ E Iに納入、会誌1部が給付され団体として買えば書籍は10%引きになる。そして協議員（理事会の諮問機関、任期2年）の選挙2票の権利が生ずる。但しJ E Iの個人会員数が3名以上必要となる。かわりに個人会員の会費が年額400円安くなる。総会では議論はあったが全員一致で団体加入に決まった。J E Iの改組は4月1日の予定で組織名は“一般財団法人日本エスペラント協会”エスペラント名は従来通り。

人事 会長が切替英雄から後藤義治に変わった。広報も兼務する。他は以下の通り留任する。広報 中野常明、会計 馬場恵美子、G A S T O 山岸悦子、会計監査 児玉広夫。

退会 闘病中の渡辺康子さんは今エスペラント活動ができる状況にないとして退会の申し出があり認められた。陽気で明るい渡辺さんが1日でも早く元気になって帰ってくることを願っています。

寄贈 豊蔵さんの厚志を生かすため3月一杯までに10万円の使い道を後藤まで申し出て下さい。遅くとも今年中に故人の意思を形にして残します。